

公表

事業所における自己評価総括表／児童発達支援

○事業所名	親子スペース むう			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 22日		～	2025年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 22日		～	2025年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者さん同士の交流や、ご兄弟などのご家族へのアプローチも日々の活動の中で行っているところ	親子での参加もできる形で活動している クラスによってはご兄弟も活動に参加できて、その場でご兄弟からのお話も伺うことができる	お話し会（保護者さんだけが集まって話せる場所）や、保護者さんとの研修会の開催頻度を増やしていきたい
2	保育所等訪問支援事業も行っているので、集団の場でのご本人の姿や過ごされている環境の状況を共有しやすい	口頭引継ぎや記録での共有	
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ホームページやSNSでの活動内容のお知らせが不定期であることや、公表していることを定期的にお知らせしていないこと	職員が1日を通してクラス活動を行っているため、ホームページやSNSの定期的な更新にまで至っていない それぞれの必要に応じてご覧いただきたい気持ちがある	活動内容のお知らせを作成する時間の確保 事業所のホームページやSNSがあるという周知頻度を増やす
2	避難訓練などを実施したお知らせが周知できていないこと	今は口頭でのお知らせになっており、訓練の実施報告までお伝えできていないことが多い	見て確認できる形でのお知らせも考えている
3			